

町長回誌

No.189



町長回誌の第189号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

7月17日(水) PM 3:00

今朝のTVニュースでオホーツク海沿岸の7月の日照時間が35時間と表示されていました。東京では僅か9時間と冷害の話題が多くなっています。露地野菜が実らないなどの影響も出ており、今年の気象状況は1993年のコメ不足の時と似ていると発言する気象予報士もいて、このままだとコメの受粉が出来ず実の入らないコメになる可能性が関東から東北にかけては起こりうるとのこと。興部町でも雨不足・低温・日照不足が続いていましたが、今日は予報に反して久々に青空となりましたので、洗濯物を外で干すことが出来そうです。太陽の力はすごいですね。

6月13・14日(木・金)

音更町にお住いの福岡正雄さんの葬儀に参列しました。福岡さんって誰?と思う方も多いと思いますが、福岡さんは平成16年3月4日に突然役場に來られて故郷が財政難で困っているのをテレビで知り200万円という多額のご寄附を申し出て下さった方です。福岡さんは沙留の住吉で育ち沙留小学校にも通ったとのこと、その後満州開拓、戦争などを経て開発局に勤務され、その後独立して河川の水量調査などを主に行う「北開水工コンサルタント社」

を立ち上げられ今では全道に支社を持ち社員数百名の大きな会社へと一代で成長させた方です。私は全く面識がなかったのですが、その年の2月にNHK「週刊こどもニュース」で「トイレ掃除をする町長、年間500万円の経費を削減!」などとして放送されたのを福岡さんが偶然に見て「故郷の財政難と闘う若い町長の姿を見て心が痛んだので応援したい」として寄附をしてくださったのでした。それから毎年来町されては町長室を訪問してくださっていたのですが、ここ数年お会いできませんでした。95歳のご高齢でしたが亡くなる前の日まで会社に毎日通っていたとのこと、お通夜と葬儀に出席させていただきご冥福をお祈りさせていただきました。福岡さん本当にありがとうございました。

7月1日(月)

今日は「辞令交付」の日です。副町長については、これまで8年務めた五島巧さんが勇退され、6月23日付で推名徹さん(53歳、前産業振興課長)に就任してもらいましたので、今日はその後任を含め定年退職により空席でした住民課長、農業委員会事務局長などの人事異動の辞令書を一人一人に手渡しました。各々新しい仕事に就く人、管理職になる人等さまざまですが、それぞれの職場で与えられた役割をしっかりと果たしてほしいと願っています。

さて、学校は間もなく「夏休み」ですね。海に山に楽しい思い出を作ってください。それから、名作といわれるような本を一冊是非読んでほしいと思います。町の図書館にもいろいろな本がありますから是非一冊借りて読んでみてください。きっと良い思い出が増えると思いますよ。では、また。



お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

